

長く続く伝統とは、頑なではなく、時代に
じて微細な変化をし続けるものである。札幌南
高校卒業の大学生およびその子女を対象に、六
華同窓の OB・OG が親身かつリアルなアドバ
イスを提供する第 31 回「2025 年度就職相談会」
が、昨年の 11 月 22 日(土)に東京・豊島区池
袋の緑丘会館(小樽商科大学同窓会施設)を会
場に開催。例年通り、第 1 部の基調講演では千
葉商科大学基盤教育機構准教授の常見陽平さん
(南 43 期)が学生たちにエールを贈り、その後
は学生と相談員と一緒に 2 つの車座を構成して
の情報交換。つづく第 2 部では記念写真の撮影
と同会場での軽食パーティ(懇親会)でいった
ん締め、近場のビストロでの二次会に移動。相
談会のみで帰宅した男子学生を尻目に、相談員を含む女子は全員が二次会に参加した。

2025 年度の参加学生は同窓子息を含む 8 名(男子 4・女子 4)。学生兼相談員として参加し
た内定者(大学 3 年生)も 1 名いた。過去 7 年・5 回分の開催実績は、14 名(2018 年度)→16
名(2019 年度)→(コロナ禍自粛)→25 名(2022 年度)→12 名(2023 年度)→8 名(2024 年度)の順。
特筆すべきは、リクルートスーツでの参加がたった 1 名だったことではなく、事情により懇
親会からの参加者はいたものの、申し込み後のキャンセル(当日キャンセル含む)がゼロだっ
たことだ。おおらかで律儀な世代特有のキャラクターが伺え、末広がりの希望が持てる 8 分
の 8 である。が、2 年連続で参加人数 1 ケタという事態を鑑みるに、「就職相談会」が曲がり
角を迎えていることは明らかだ。

就活のスピード感に追いつけ！

事務局が把握しているこれまでの経緯として、現行では「就職相談会」は毎年 11
月に開催しているが、就活スケジュールの早期化や就活形態の多様化などにより就
活生のニーズに合わなくなっていた。今は大学 4 年生からの就活は遅すぎであり、
大学 3 年生の 7 月からオープンカンパニーやインターンシップを開催する会社にエ
ントリーして、当該年度末には実質選考が行なわれ、昭和生まれ世代が思うよりも
半年から 1 年以上も早く内定(のようなもの)を得ていくのである。2022 年度の「就
職相談会」には大学 1 年生が 2 人も参加して驚いたこともあったが、今では納得。
就職活動の早期化はコロナ禍を経てスタンダードになった。厚生労働省が指摘して
いるように、「落ち着いて学業に集中するためのルール(就職協定)には一定の意
義がある」が、半ば形骸化している。

事務局で議論されている改革案

以下は、これまでに東京六華同窓会事務局で議論されている「就職相談会」の未来予想図である。事務局が決
めるというよりも、決定権は毎年 5 月に催される学年幹事会に委ねられている。

①開催時期の前倒しは必須？：オープンカンパニーやインターンシップの開催時期に合わせて、「就職相談会」
の開催を、現状の 11 月開催から 6 月開催に前倒ししてみてもどうか。

②終日、東京六華イベントもアリ？：いっそ、毎年 6 月に開催されている「東京六華同窓会 総会・懇親会」と
同日開催はどうか。この 1 日に相談員と事務局スタッフの体力を集約し、早朝枠で就職相談会を開催するので
あれば、昼帯の「六華ワールドフォーラム」の「前」は空いている。夕刻の総会・懇親会との相乗効果、参加
人数増も期待できる。担当スタッフの負担増がネックか。

③新卒に絞る必要は？：就活のテクニックについては、昔は放任だったが、今は大学においてしっかりと指導
している時代である。就職面談に備えた度胸試しではなく、社会人の先輩がどのような意識で働いているか、
現代の就業感やキャリア感はどのようなものかなどを知ってもらう機会と位置付けてもよい。漫然と就職して
しまった第二新卒の参加も許容してみてもどうか。

④受け身ではなく、主体性を持たせる：ボランティアの相談員は学生参加者と同時募集であるが、相談員を予
め揃えておき、事前に業界や企業名をある程度明示してから学生の募集をしてみてもどうか。様々なロールモ
デルと向き合い、自己分析と主体性をもって、「自分はどのような職種に向いているのか」「どのような業種を希望
したいか」への気付きを得る場でもよいはず。

6 月の総会・懇親会と 同日開催もアリ？

どうする？どうなる？

「就職相談会」の
未来予想図

東京六華同窓会会報(通算)第138号
2026年1月16日発行

〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目2番15号
浜松町ダイヤビル2F

東京六華同窓会 広報委員会

デザイン・制作/
(株)メディアクリエーションズ

⑤**ネーミングの変更**：「就職相談会」から「キャリア相談会～社会人の働き方～」や「就活を控えて、自分を見つめ直そう～何をしたいのか、何が向いているのか～」など、名称変更も検討する。

就職相談会→ワールドフォーラム→総会・懇親会

以上、5つの改革案の中では、「6月開催案」が有力である。実施時期が今年なのか来年以降なのかはさておき、事務局では①と②の案をすでにシミュレーションしている。「東京六華同窓会 総会・懇親会」と「就職相談会」をドッキングするとなると、海外ベースで活躍する六華同窓の講演会である「六華ワールドフォーラム」（昼時）の前、早朝に組み込まれる。夕刻にはメインの総会・懇親会もあり、公式行事だけで1日に3つ。来年度予算になるが、クリアに向けての合意も必要になってくる。学年幹事会への起案と根回しも必要だ。変わるべき「就職相談会」、それは単に意識の問題ではなく、関係各所との物理的な連携と人的負担も同時に意味するのである。

最後に私見を述べると、私と東京六華同窓会との最初の縁は1996年11月、大学3年次に参加した第2回「就職相談会」だった。それを契機として、「六華」の名のもとにある伝統を知った。仮に、「就職相談会」が6月の総会・懇親会とワールドフォーラムと同日開催になった場合、同期たちとの集いも総会・懇親会の後にきつとある。4つである。堅忍不拔なサラリーマンには愚問だろうが、あえて指摘しておこう。6月20日（土）は、同窓会行事が満載の1日になる。昭和のエナジードリンクのコピーにもあったが、あなたは、そんな24時間を戦えますか？

広報委員会 北條貴文（南43期）

千葉商科大学基盤教育機構准教授の

常見陽平さん（南43期）は「就職相談会」の今後をこう見る

「就活を意識し始める時期として、いまやインターン対策が主戦場になっており。最近の就活の傾向としては、上位校の学生とそれ以外でだいぶ動き方が変わりました。売り手市場の自覚はありますが、上位校の学生は外資や商社に行きたいので、前のめりなのです。①と②に関して、就職相談会だけ参加するOB・OGへの配慮は必要かとは思いますが、6月開催案と、総会・懇親会とワールドフォーラムとの同日開催案はナイスかと。午前中の相談会からそのまま午後帯の六華イベントに参加して諸先輩の話をきけますし。私も全日参加しますよ！」



基調講演中の
常見陽平さん（南43期）と、
常見さんの最新著書
『日本の就活——新卒一括採用は
「悪」なのか』（岩波新書）



第31回「2025年 就職相談会」の記念写真。

参加学生の内訳は、
南74期（現役合格で大学2年生）が
6名（子息1人含む）、
南73期（同・大学3年生）が2名。
中央は
福山賛次郎・東京六華同窓会幹事長（南23期）



東京六華同窓会2026総会・懇親会

「華を咲かそう。風を吹かそう。」《開催日》2026年6月20日（土）

《会場》第一ホテル東京 東京都港区新橋1-2-6
最寄り駅：JR 新橋駅、都営三田線内幸町駅

《会費》協議中



実行委員長
鈴木奈央
（南42期）

皆さん、こんにちは！このたび、東京六華同窓会2026総会・懇親会の実行委員長を務めさせていただくことになりました南42期の鈴木奈央です。これまでPR活動のため札幌での同窓会やイベント等に参加してたくさんの先輩・後輩の皆さんと交流させていただきました。そのたびに改めて札幌南高校のタテヨコの繋がりのすばらしさを実感し、皆さんに喜んでいただけるような同窓会にしたいという思いが強くなりました。2026年の東京六華同窓会は、6月20日土曜日、2025年と同じく新橋の「第一ホテル東京」にて開催いたします。昨年実行委員を担当された南41期の皆さんのご協力もあり、同じ会場で開催できることになりました。



札幌での2025六華同窓会にて

今年のテーマは、「華を咲かそう。風を吹かそう。」です。「華が咲き、風の吹く」場となるような会を作り上げそこに集っていただきたい、という願いを込めました。同窓生一人ひとりの華は大きさも色も異なりますが、一堂に集うことで鮮やかな大輪となり輝きを放つことでしょ。2017年の札幌、2026年の東京と、同じ期で実行委員長がどちらも女性というのは初めてということで、120周年を迎えた長い歴史のある東京六華同窓会に「新風」を吹き込み、新たな1ページを付け加えられたら、とも思っております。久しぶりに顔を合わせ、語り、笑い合う、そんな心温まる場になるよう準備を進めて参ります。私たち南42期、52期、62期が力を合わせて皆さんをおもてなしいたします。お忙しい日々とは思いますが、たくさんの同窓の皆さんのご参加をお待ちしております。また、6月の開催に向け、プログラムの広告や協賛の募集を2月より順次開始いたしますので、ぜひご協力いただきますようお願い申し上げます。2026年6月20日土曜日、新橋の「第一ホテル東京」で皆さんにお会いできますことを心より楽しみにしております。



東京・世田谷区在住の及川昌樹さん（南54期）
／撮影：美術手帖編集部

高校在学中に貰えた賞といえは皆勤賞くらい？ 2026年は年始より、同窓からの嬉しい表彰報告が相次いだ。まず、1987年に発足した東京タイプディレクターズクラブ（Tokyo Type Directors Club）、略して「東京TDC」が主宰する国際的なグラフィックデザインコンペティションとして1990年から毎年発表されている「東京TDC賞」の受賞者が発表された。本年度の「東京TDC賞2026」にて入選の栄誉に浴した作品は、資生堂に努めつつフリーで創作活動を行なっている及川昌樹さん（南54期）が手掛けた「札幌南高等学校アイデンティティ」。同作品は応募総数3605作品（国内1649・海外1956）から入

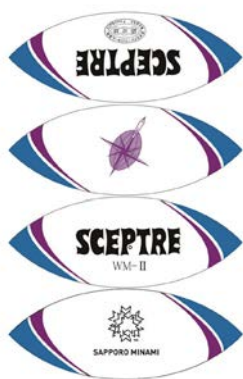
無償の母校愛が結実。 年始より嬉しい知らせが相次ぐ

（及川昌樹さん（南54期）×東京TDC賞入選、六華ゼミ（札幌）×文部科学大臣表彰）

選を果たした412作品のうちの1つで、「マーク&ロゴ／コーポレートステーションナリ／ブランディング」カテゴリにおいて選出された。副題として及川さんが命名した「RIKKA IDENTITY」のコンセプトは、「M Links・Grows・and Crystallizes」。すでに札幌南高校の「V.i.（ビジュアルアイデンティティ）」として、野球部のユニフォームや硬式球、ラグビー部の練習用ボールなどに意匠が採用されている。「ひとりひとりの南高生やOBOGを、Mの文字に象徴させ、それらがつながり、重なり、輪になり、広がっていく。そうしてできたコミュニティ、いわば結晶が『六華』となることを表現しています。その結晶は常に変化し、かたちを変えながらも成長し続けていくのです。六華Ⅱ雪の結晶ができる瞬間を切り取ったような、動きのあるかたちを目指しました。母校と仕事ができただけでも感慨深かったのですが、その成果が国際的に評価され、本当にうれしく思っています。デザイナーのキャリアにとってもTDC入選は名誉なことなので、よろこびは倍増です。今後グッズの製作・販売も予定しています。お楽しみに！」と、及川さん。



野球部やラグビー部の部活用具に「RIKKA IDENTITY」を使用



「東京TDC賞2026」入選（Tokyo TDC Annual Awards 2026 Excellent Works）
作品「札幌南高等学校アイデンティティ／RIKKA IDENTITY」



文部科学省ホームページより

加えて、「第18回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」において、「同窓会の、卒業生による、在校生のための本気講話」（通称：六華ゼミ）が四半世紀に及ぶ功績を称えられた。「六華ゼミ」の始動は2000年で、卒業25年目にあたる南25期生の「2525ゼミ」がその源流となる。起業・医療・研究・経営・海外などに関するテーマについて、各分野の第一線で活躍する同窓を母校に招いて（一部、学生派遣も）実施（年8〜10回）され、講師の選定は企画・運営は、その年の総会・懇親会の当番期が担当。今は六華同窓会札幌・事業の重要コンテンツであり、母校でも現役生に向けたキャリア教育活動の一環として受け入れられている。この度の栄誉は札幌南高等学校が申請し、北海道教育委員会の推薦によって表彰が決まった。なお、表彰式は文部科学省（東京都千代田区霞が関3丁目）で1月19日（月）に催される。

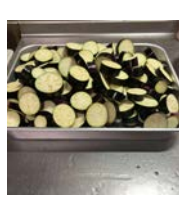
公式イベント化も近い!? 秋の名物行事 「六華ジンパ2025」開催

さすが札幌OB・OG、毎年の反省を活かした、傾向と対策でジンパ運営を効率的に刷新! ようやく衣替えを始めた昨年10月12日(日)、朝11時より「BBQ DAYS 両国」にて有志参加による「六華ジンパ2025」が開催。参加者は41名(女子1名・配偶者1名ふくむ)で、参加費は大人ひとり5千円。興味深いことに、大量の肉とビールの効率的な運搬方法や業務用タレの小瓶分けなど、制限時間内で最大限に美味しくジンギスカンを食すためのアイデアが毎年のように手引きとして追加・継承されている。運営は毎年有志のボランティアで行っており、過去の反省を生かして発注量の調整を行うことで、どうにか前年度と同価格での開催を実現した。

「ジンパ」という、どこか懐かしい響きに誘われて初参加を決めたときから早や1年、そのときのご縁から、今回も参加させていただきました。ジンギスカン、お酒、野菜、何もかも物価が上昇しており、少しでも予算を抑えられたら、との思いから、今回はカット野菜ではなく、あらかじめ切った野菜を用意することにしました。最終的にポストンバッグいっぱい野菜が綺麗に無くなるほど、盛況な会となつてよかったです」と、野菜をカットしてくれた高橋文菜さん(南63期)。稀少なヤング六華の想いに胸と胃袋がいっぱいになった。



タレを小分けする高橋さん(写真中央)。小瓶には「ソラチ」とある(ベル「北大ジンパ」成吉思汗たれ)もあった



2025年10月12日(日)に「BBQ DAYS 両国」で開催された「六華ジンパ2025」の様



参加者のひとり、鈴木奈央さん=東京六華同窓会2026 総会・懇親会実行委員長(南42期)からは告知チラシが配られた

広報委員会 北條貴文(南43期)

『大晦日オールスター体育祭』(TBS系)パワーウォール種目で優勝!

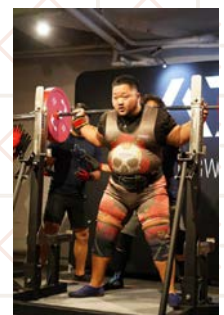
ベンチプレスアジアチャンピオン、藤本竜希さん(南68期)に直撃!

年越しそばを食べながら、昨年末にTBS系で放送された『大晦日オールスター体育祭』(TBS系)を視聴していた六華同窓は、両サイドから壁を押し合うという最も単純な最強力比べ種目「パワーウォール」の決勝戦に熱狂したことだろう。そして、この種目の栄えある優勝者、藤本竜希(ふじもと りゅうき)さん(南68期)がパワーリフティング日本王者であることは知っているが、六華同窓であることを知っている者は少ないはずだ。出木杉君のようなガリタイプなどという札幌生への先入観なんぞ今は昔。まさにメガトン級の衝撃である。

年明けに恐る恐る取材申請をしてみると、なんと快諾のお返事。真摯に応じてくれた藤本さんに、今回のテレビ出演に関して質問状を投げてみた。ちなみに、藤本さんに決勝で敗れたウルフアロン選手は、2021年東京オリンピック柔道男子100キロ級金メダリストであり、今はプロレスラー(新日本プロレス)に転向している。番組の放送から5日後の1月4日(日)に開催された「NEVER 無差別級タイトルマッチ」にて、極悪レスラーの王者を變形三角絞めで失神させてレフェリーストップ勝利し、初戦にて即戴冠。その分、藤本さんの凄まじさが更に際立った。なにか六華同窓生に困ったことがあったらお電話しますので助けてください。今後とも宜しくお願い致します。

●《藤本竜希さん(南68期)に10の質問》●

- 身長、体重、ベンチプレス(握力)他、スペックを教えてください。
177cm、155kg、ベンチプレス400キロ、握力110キロです。
- テレビに登場された後の家族や周囲の評判は?
数え切れないほどのメッセージが多方面から来て驚きました。
- 札幌南高校に入学する前の体型を今と比べてみると、高校時代の部活動は?
入学時の105キロから在学中に140キロまで増えたので、今とさほど見た目は変わっていないです。中学2年生からベンチプレス競技に励んでおりましたので「帰宅部」でした。
- 藤本さんがその体系を維持するうえでの「困ったこと」など、あれば教えてください。
全て困っています。主に公共交通機関ですね。
高校通学中に自転車のホイールのスポークが4本折れたこともありました(笑)。
- 旭川医科大学卒と先輩から聞きました。藤本さんが考える「文武両道」とは?
「文武両道」について深く考えたことがありません。
筋トレだけやっていると「脳筋(脳味噌増肉)」のレッテルを貼られやすいので勉強も頑張りました。
- センター試験の自己採点は?
780点程度だったと記憶しています。
- 好きな食べ物と、好きなタイプは?
食べ物ではラーメン、ハンバーガー、タコスが好きですね。妻がタイプです。あとギャル。
- ベンチプレスアジアチャンピオンとして、これからの野望は?
選手としては今年5月の世界ベンチプレス大会での優勝、そして世界記録である426キロの挙上を目標としています。あとは現在運営しているブランド「Far East Strength」を大きくして、様々なフィジカルスポーツで賞金大会をたくさん開催したいと思っています。同窓生の皆さま、大会スポンサーを大募集中ですのでよろしくお願い致します(笑)。
- 東京六華同窓会にひとこと!
これからも応援よろしくお願ひいたします!



ベンチプレスアジアチャンピオンの藤本竜希さん(南68期)

「六華応援ひろば」(Facebook)も快挙に沸いた

聞き手: 広報委員会 北條貴文(南43期)

第13代会長 松岡拓公雄が斬る！ 《連載》建築のジエダイ・マスター

お題（第1回）…大阪万博の建築、今むかし



新連載が始まりました。初回は私が建築家を志したきっかけについて、「大阪万博」の思い出を新旧交えてお話しさせていただきます。1970年のほうの大阪万博、正式名称は「日本万国博覧会」になりますが、開催日の3月15日はちょうど高校2年生の終わりごろでした。どうしても見たい衝動を抑えきれず、終業式の日、学校をサボって大阪の親戚の家まで8泊10日の鉄道一人旅に出たのです。到着の翌日、親戚の家で朝食をいただいてから駆け足でお祭り広場まで直行。10日間の大阪滞在のうち万博に8回来場して、アポロ12号が持ち帰った「月の石」を展示したアメリカ館、宇宙船「ソユーズ」の実物が展示されたソ連館、リニアモーターカーや無線電話などの貴重な展示物をかじりつくように見ていました。夕飯の時間には帰宅しましたが、甥っ子のわがままを温かく見守ってくれた親戚に感謝しています。

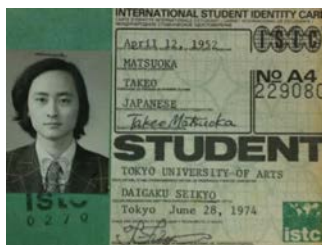
1970年の大阪万博で印象的だった建造物は、シンボルゾーンのお祭り広場を覆っていた高さ30メートル・幅108メートル・長さ291.6メートルの「大屋根」(丹下健三・設計)と、その中心部から顔を出している高さ70メートルの「太陽の塔」(岡本太郎・彫刻)の共演でした。この「大屋根」は、鉄のポ

ルを分子構造のようにジョイントし、たった6本の柱だけで支えられていました。日本で初めて採用された、建築とも土木とも言えないような「スペースフレーム」(立体格子)という技術が、17歳の青年の心を射抜いたのです。「無方向性と増殖可能性」を提案したその建築家が、新卒採用からお世話になる丹下健三になります。後から聞いた話だと、大屋根の丹下案が先にあり、すでに着工した後に視察に訪れた岡本太郎さんは巨大な「何か」を作りたいくなくて、「入らないなら屋根に穴を開ければいい」と言い出した。そもそも日本初導入のスペースフレームは当時でも世界最大規模でしたし、強度計算や材料力学は建築家の手計算の時代ですから、少しのミスで屋根が崩れるかもしれないわけです。万博協会の会長が仲裁に入り、すったもんだの末に、半世紀以上も語り継がれるシンボルが完成。当時の丹下健三の建築家スタッフは相当に苦労したと思います。

建築学科を探して大学受験。 しかし…

そのあたりを露も知らずに、当時17歳の私はお祭り広場の前で「人類の進歩と調和」を夢見ていました。

結局、入場チケット以外で購入したものは、万博の帰りに買った組み立て式モデルガンのワルサーPKだけ。電灯が割れるほどの破壊力で今では売っていません(少し改造して、BB弾が飛ばせるように)。札幌に戻ってからは漫然と「建築っていいな」と思い立ち、志望校を決めるにあたり、建築を学べる国立大学を探しました。前年の1969年には学生運動の激化で東京大学の入試が中止に追い込まれ、内地の大学にきな臭いものを感じていた私の肌合っていた大学が上野の杜でした。東京藝術大学美術学部建築科を第一志望に、Z会の模試では入学定員の15人に入っていたので安心していたら本番で落ちまして、1浪して1972年4月に晴れて入学しました。一刻も早く建築を学びたかったのですが、丹下さんも東大に2浪しているの、まあ、いいかな。学生証の写真是藝大3年時のものです。この4年後に「スター・ウォーズ」にハマることになります。連載タイトルにある「ジエダイ・マスター」とは、善のフォース(理力)を持つ宇宙の平和の守護者です。そこそこ偉いです。



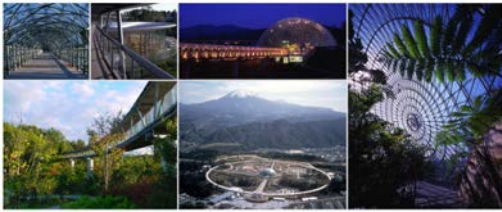
東京藝術大学美術学部建築科3年生時代

懐かしの大阪万博へ (55年振り・のべ9回目)

丹下建築の「大屋根」を大阪万博(1970年)で見たことが人生の転換点であったわけですが、昨年開催された大阪万博(EXPO 2025 大阪・関西万博)にも「大屋根リング」という巨大建築物がありました。弟子夫婦の手引きで閉幕前になんとか都合が付き、妻と一緒に訪れたタイミングが10月11日(土)。残す会期はあと2日、しかも184日間の開催期間中で最後の週



大屋根リング



ARCHITECTSHIP 公式 HP より



妻の由紀子と



Wikipedia より

末という、よくもこんな日を選んだものだと思ひます。5時起きで新大阪駅から専用バスに乗り込み、万博でのイタリア館に並び、ここで我が人生最長の待ち時間である4時間を経験しました。これも札幌南高校時代に8日連続で訪れた大阪万博への愛着なのか、執着なのか、自分でも呆れるほどの忍耐力でした。お昼を前にゲートは人で溢れ返り、まるで蜘蛛の子を散らすように来場者が各パビリオンへと吸い込まれていく。こうなると、列を離れて別の館を狙うことなど到底できません。ようやく入場できたイタリア館と同様に、他の国もきつと魅力的だったのでしょう。55年後の「大阪万博」

来場の目的は、木造の「大屋根リング」と、私が教授（滋賀県立大学環境科学部環境建築学科）時代のゼミ卒業生が関わった「残念石のトイレ」だけ。ゆえに気楽に構えていたのですが、ぐるぐると周遊しつつ、気付けば1日があっという間に過ぎていました。長い待ち時間の中で人間観察、大屋根リングのスケール感と構造の把握など、想像以上に収穫の多い体験でした。

開幕前の3月にギネス世界記録に認定された大屋根リングは大阪万博（2025年）のシンボルであり、また内径約615メートル・外径約675メートル・全周約2025メートルにもなる世界最大の木造建築物でもあります。安全性を高める箇所以外、柱を貫通させて楔（くさび）で固めることによって強度を増し、釘を使わずに木組みするという日本の伝統的な貫工法（ぬきこうほう）が採用されていますが、デザイン自体は真新しいものではありません。私が代表建築家として参画したアーキテクトファイブ時代（1998年）「鳥取フラワーパーク」（1998年）がそのオリジナルになります。庭園と建築の融合と対比によって、ひと繋りの総体としての環境形成を目指し、自然の地形をそのまま活かした全長1キロもの円形展望回廊が木々の間を通り抜けていく。人間の目線よりもはるかに高い視点や地上、地下と様々な視点から花や木を観察することで、新鮮な周遊体験ができます。鳥取を訪れた際には、ぜひ、遊びに行ってみてください。

大阪万博、今むかし

もう1つの目的である「残念石トイレ」にはゼミ卒業生である小林広美さんが関わっており、なかなか興味深いものでした。残念石とは大坂城の石垣に使うために切り出されたものの、運ぶ途中で落下したり、大きすぎて運べなかったり、使われずに放置された石材のことです。そのうちのいくつかを掘り起こして大坂まで運び、それでトイレを建設するというアイデアでした。400年前に切り出された石が、ようやく目の見たというわけです。

1970年の大阪万博では、少なくとも、未来が見えた気がしました。今回の「EXPO'70」は、50年前の感動とは異質なものです。経済効果という点では成果があったのかもしれない。しかし若者や子どもたちが何かのメッセージを残し、心を動かすような体験を与えられただろうか。そう問いかねながら、夕暮れの会場を後にしました。ちなみに、見た目が苦手でミヤクミヤクのお土産は買っていません。太陽の塔と比べて、どっちもどっちと言われそうですが。



通称：残念石トイレ

聞き手：広報委員会 北條貴文（南43期）

《PROFILE》 松岡拓公雄（まつおかたけお）

南21期。日本の建築家。1952年4月12日、兵庫県姫路市生まれ。1971年、北海道立札幌南高等学校卒業後、1浪を経て、1972年4月に東京藝術大学美術学部建築科に入学。1976年3月、同建築科を卒業。1978年3月、同大学院天野太郎研究室修了（寒冷積雪地における建築・環境の研究）、同年4月、丹下健三都市建築設計研究所入社し、多くの海外プロジェクトに参画。1986年に（株）アーキテクトファイブを設立し、代表建築家として共同主宰。その後、1999年に滋賀県立大学環境科学部の助教授に就任、2003年に同学部の教授に就任し、2006年に（株）アーキテクトファイブを残し、同時に同年9月に（合）アーキテクトシップを東京と滋賀に設立。建築家兼教育者として同大学にて17年間教鞭を執り、2016年に亜細亜大学都市創造学部教授・学部長に就任。2022年12月の最終講義をもって同大学を定年退職。主な建築物に、池袋セゾンミュージアム、鳥取フラワーパーク（鳥取展望回廊）、モエレ沼公園およびガラスのピラミッド（札幌市）、赤レンガテラス（札幌市）ほか多数。長らく東京六華同窓会の発展に寄与し、2014年6月、東京六華同窓会の会長に就任（2期・4年）し、コロナ禍の2021年まで歴任。現在は東京六華同窓会顧問。趣味は「スター・ウォーズ」で、1978年6月の日本公開時は有楽町の日劇ほかで17回鑑賞した（が今もって飽きない）という逸話を持つ。

東京六華同窓会 2025 総会・懇親会を終えて

総会・懇親会実行委員長 南 41 期 若林 理



東京六華同窓会 2025 総会・懇親会は、約 350 名の皆さまにご参加いただき、無事に終了することができました。会の開催にあたり、総会プログラムの広告・協賛にご協力いただいた皆さま、また当日ご参加いただいた皆さまに、心より御礼申し上げます。コロナ禍明けにリアル開催を復活させてくださった南 39 期、南 40 期の先輩方の後を継ぎ、2025 年は久しぶりにホテルでの開催が叶いました。会場をご提供いただいた第一ホテル東京さんにも、あらためて感謝申し上げます。

さて、2025 年の総会・懇親会は、立ち上がりやや遅いスタートとなりました。実際にエンジンがかかったのは、前年 11 月の就職相談会の頃。ホテルの確保や P R などはコアメンバーで粛々と進めていたものの、広告・協賛の依頼やプログラム冊子の作成については、年明けからの着手となり、周囲の皆さまにはご心配をおかけしたのではないかと思います。そのような状況の中で、私自身が業務多忙と体調不良が重なって一時的に実行委員会から離脱してしまうこともあり、同期の仲間をはじめ、多くの方にご迷惑をかけてしまいました。4 月に復帰した頃には準備がどんどん進んでおり、状況のキャッチアップには一苦勞しました。私は現場仕事が好きで、つい何でも自分でやりたくなってしま

うのですが、「それよりも実行委員長として全体を俯瞰して動いてほしい」と、皆から苦言を呈されるという場面もありました。そんな状況を経てなんとか開催に漕ぎつけた総会・懇親会でしたが、久しぶりのホテル開催はいかがでしたでしょうか。今回の懇親会は、「皆さまに楽しんでいただける」と信じた要素を詰め込んだ内容となりました。例えば食事メニューですが、恒例の「風月」の屋台の設置は叶わず、風月より粉を購入して、「風月「風」」のお好み焼きをホテルで調理いただく案も通らず、食事の目玉が見当たりませんでした。一般的なバンケットメニューが食事リストに並ぶ中、交渉を重ね「北海道にちなんだメニュー」が実現しました。当日ご参加いただいた皆さまからは、「お料理が本当に美味しかった」というお声を多数いただき、企画したメンバーからも「頑張ってたね」と安堵の声があふれました。また、「メモリアルトーク抽選会」は、できるだけ多くの方に参加していただきたいという思いから企画しました。ご登壇いただいた皆さまのレアなエピソードと会場を盛り上げてくださった皆さまのおかげで、非常に楽しい時間となりました。そして、後日談として、抽選で当選したお食事券をご両親にプレゼントされたというお話を伺い、私たちも温かい気持ちになりました。

2026 年の総会・懇親会も、第一ホテル東京で開催されます。幹事期である南 42 期・52 期・62 期の皆さまへバトンを引き継ぎ、私たちの活動を終えたいと思います。あらためまして、本会の開催にあたりご協力いただきましたすべての皆さまに、心より感謝申し上げます。



かけがいのない同期の仲間

編集後記

広報委員長

今井康人(南 28 期)

Web 会報も今回で 4 回目のアップとなりました。紙の頃は公式行事のご案内や総会議決報告など、会員のみに向けたクロースな情報軸となっていました。Web 化に伴い、その様相は少しずつ変わっていき、お気づきの点も少なくありません。その中で、昨年と今年の総会・懇親会の報告記事ならびに告知記事をそれぞれの実行委員長に書いていただきました。南 41 期若林理実行委員長(苦勞様でした。)(P. 6)そして南 42 期鈴木奈央実行委員長(期待しています!)(P. 2)11 月に開催していた「就職相談会」この数年の学生の皆さまの参加状況に鑑み、開催時期や内容などを改めて事務局で検討している様子を紹介します。(P. 12)年頭から嬉しい知らせが相次ぎました。及川昌樹さん(南 54 期)の国際的デザインコンペでの受賞、そして六華同窓会による「六華ゼミ」

の文部科学大臣表彰受賞です。(P. 3)有志によって開催される「六華ジンパ」もコロナ禍以降 2 回目の開催。(P. 4)東京六華同窓会のこちらは準公式行事である「六華サロン」は 2 月の開催が決定。以前事務所があった九段下(貸会議室)での開催です。個人的には箱根駅伝の話に興味津々です。(P. 5)前会長の松岡拓公雄さん(南 21 期)による連載も始まります。(P. 6)大晦日に TBS で放映された「オースター体育祭」の「パワールール」で優勝した藤本竜希さん(南 68 期)への一問一答にもご注目ください。(P. 4)広報委員会では、会報記事を書いていただける方を大募集中です。出版やメディア関係者はもちろん、一緒に同窓会を盛り上げようという方は、info@tokyoricika.jp までお知らせください。

【集まれ】第 130 回「六華サロン」は 2 月 6 日(金)開催予定

ちょうど 130 回の節目を迎える「六華サロン」が、スポーツライターの小川誠志さん(南 39 期)をゲストスピーカーとして、東京・千代田区の「ふれあい貸し会議室 九段下」で 2 月 6 日(金)に開催される。タイトルは「ここでしかきけない野球・箱根・出版業界のはなし」。参加費は 500 円(当日徴収)。オンライン(ZOOM)参加は無料。なお、小川さんを囲む二次会は、かつての六華サロンの開催場所であり、また六華同窓会東京事務局(2021 年 3 月末に閉鎖)に所属する同窓たちの行き付けだった町中華の「紅梅(こうばい)」(千代田区九段下 1-8-4)を予定。事務局にて六華サロンの運営を担当する田部知江子さん(南 39 期)からは、「二次会からの参加も OK です」とのこと。野球、箱根駅伝、出版不況について語らい、ピリ辛エビチリを食し、事務局があった跡地巡りもまた一興。スポーツマンシップに則って、奮ってご参加ください。

《第 130 回六華サロン》



登壇者：小川誠志さん(南 39 期/スポーツライター)
タイトル：「ここでしかきけない野球・箱根・出版業界のはなし」
開催日時：2026 年 2 月 6 日(金)19 時～20 時(※その後は二次会を予定)
場所：ふれあい貸し会議室 九段下 B-804(東京都千代田区飯田橋 2-1-2)
参加費：500 円(※オンライン参加は無料)



申し込みは画像内 QR コード又は東京六華同窓会ホームページより